

女性デジタル人材育成・就労支援モデル事業業務委託 質問受付及び回答一覧

| 受付番号 | 該当箇所 | 質問内容 | 回答 |
|------|----------------------------------|--|---|
| 1 | 企画提案公募実施要領2業務概要(3)委託料上限額 | 見積金額は委託料上限額内でご提示すればよろしいでしょうか(①参照)。それとも事業経費内でご提示すればよろしいでしょうか(②参照) ①見積金額=委託料上限額=事業経費-受講料収入 ②見積金額=事業経費=委託料上限額+受講料収入 | ①の事業経費から受講料収入を引いた額としてください。(企画提案実施要領「7企画提案書の提出(8)④のウ」を参照) |
| 2 | 企画提案公募実施要領8審査、選定方法等(3)選定方法③ | 企画提案審査会(Microsoft Teamsによるオンライン)は弊社2名で参加可能でしょうか? | 可能です。 |
| 3 | 仕様書4委託業務の内容(1)デジタル人材育成講座の実施②募集定員 | 同時スタートで2コース以上での実施は可能でしょうか?(例:同時スタート10人×3コース) | 仕様書(4委託業務の内容(1)②)のとおり、申込者のITレベルに応じてコースを設定するなど分けて実施にする場合、委託期間内に就労支援まで実施できるスケジュールであれば、2コース以上になっても問題ありません。 |
| 4 | | 現在行われている、やまなし女性デジタル人材プロジェクトに関して、申込人数、参加人数、離脱者数を教えてください。 | 申込人数:133名 参加人数:定員20名を増員して40名で実施 離脱者数:なし |
| 5 | | 定員を上回る応募者を、選考した基準を教えてください。 | 学習時間や就労時期など、本事業の趣旨を踏まえて決定しました。 |

女性デジタル人材育成・就労支援モデル事業業務委託 質問受付及び回答一覧

| 受付番号 | 該当箇所 | 質問内容 | 回答 |
|------|---|---|---|
| 6 | | <p>応募者および受講者の下記の属性別の人数を教えてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年齢層（10代、20代、30代、40代、50代、60代以上など） ・現況（子育て中、介護中、無職、パートなど） ・就労の希望（業務委託等のフリーランス、パート、派遣、正社員など） ・在住エリア（甲府・笛吹、都留・大月、身延・富士川、富士吉田・山中湖） | <ul style="list-style-type: none"> ・年齢層 20代：11名、30代：34名、40代：44名、50代：40名、60代：3名、70代：1名 ・現況 正社員・育休中：29名、非正規雇用：53名、自営・フリーランス：13名、無職：32名、学生・その他：6名 ・就労の希望 業務委託等のフリーランス：16名、パート：2名、派遣：2名、正社員：16名、その他：97名 ・在住エリア 甲府・笛吹：45名、都留・大月：5名、身延・富士川：1名、富士吉田・山中湖：9名 |
| 7 | <p>仕様書4 委託業務の内容（1）デジタル人材育成講座の実施②募集定員</p> | <p>（1）デジタル人材育成講座の実施 ②募集定員 「募集定員30名程度」とある一方、下回った場合に精算との記載もあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・程度は検討いただく余地がありますか。 ・スは応募者数でしょうか受講者数でしょうか。（応募者数は上回ったが辞退等で減員になったケースの場合等） | <p>定員30名を想定しております。</p> <p>経費を積算する際に人数単位で積算する項目がある場合などは、実際の受講生数に応じて精算してもらう可能性があることを想定しての記載になっています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本的に受講者30名としてください。 ・募集定員は受講者数と考えています。 |
| 8 | <p>仕様書4 委託業務の内容（1）デジタル人材育成講座の実施③講座の概要</p> | <p>（1）デジタル人材育成講座の実施 ③講座の概要 「PCの不所持者に対して端末等の用意」について、受講料は徴収とありますが端末等の貸与には費用の徴収は可能でしょうか。</p> | <p>パソコン等の貸与については、必要経費に含めてください。端末等の貸与に関する費用は受講者から別途徴収できません。</p> |

女性デジタル人材育成・就労支援モデル事業業務委託 質問受付及び回答一覧

| 受付番号 | 該当箇所 | 質問内容 | 回答 |
|------|----------------------|--|--|
| 9 | 仕様書4 委託業務の内容(2) 就労支援 | 「ライフスタイルや希望する働き方に対するマッチング支援」とありますが、就職者数の確保だけでなくフリーランスの方が業務内容を広げる、非正規の方が関連した業務に従事する等も事業成果検証では効果ありと考えてよろしいでしょうか。 | 受講者が希望するスタイルで経済的安定が図られるのであれば、効果があると判断できると考えています。 |
| 10 | 仕様書7 留意事項(4) | 「BCC送信に当たるケースでの通信手段(システムやツール使用)」について BCCで送信すべき内容がある場合、別記のSNS(Slack、LINE等)を使用する場合はこの限りではないという理解でよろしいでしょうか。 | その理解で問題ありません。ただし、SNSの利用については事前に本人から同意を取っておくなど、個人情報の取扱いに十分留意してください。 |